

日本診療補助協会を設立、診療補助の専門性と安全性を高める新たな取り組みを開始 医療現場の看護師やスタッフの不安や誤解を解消するプロフェッショナルな役割を担う ～医療の質と安全を支える、患者にとっての「見えない安心」を実現する社会へ～

この度、一般社団法人日本診療補助協会（東京都渋谷区、理事長：和倉 隆造、以下「当協会」、HP：<https://jp-shinryouhojo.org/>）を設立し、診療補助の専門性と安全性を高める新たな取り組みを開始することを発表します。具体的には、診療補助業務の標準マニュアルの作成、看護師を対象とした診療補助スキル研修・実技講習・法制度解説セミナーの定期開催、「診療補助認定看護師制度」の導入などを行い、医療現場の安心と信頼を支える仕組みづくりを進めてまいります。



■設立背景

診療補助業務とは、医師の指示のもと、看護師やスタッフが行う診療行為の補助業務を指します。採血や処置の準備、患者対応など内容は多岐にわたりますが、その範囲や法的定義が曖昧であるため、現場では「どこまでやってよいのか」「責任の所在はどこにあるのか」といった不安や誤解を抱えながら業務にあたるケースが少なくありません。

特に美容医療分野では、診療補助業務の不明確さが、価格設定や施術体制に影響を及ぼしているとの指摘があります。本来は看護師などでも対応可能な施術を、明確な基準がないがために医師が対応せざるを得ず、その結果として診療コストが高止まりしている現状があります。こうした状況が、若年層にとっての美容医療のハードルを高くし、業界全体の健全な発展を妨げているという声も少なくありません。

このような課題を解決すべく、この度、当協会を設立し、診療補助の専門性と安全性を高める新たな取り組みを開始します。これにより、診療補助業務の可視化・標準化を推進することで、医療現場における不安の解消と、患者にとっての「見えない安心」の実現を目指します。

■日本診療補助協会について

当協会は、医師の指示のもとで行われる診療補助行為に焦点を当て、その安全性・専門性・社会的意義を広く啓発するとともに、現場における実践と制度との橋渡しを行うことを目的として設立されました。当協会は、看護師の診療補助に関する知識および技術の向上を目的とし、次の 4 つの柱を軸に事業を展開します。

1. 看護師を対象とした研修会、講習会、セミナー等の企画・運営
2. 診療補助に関する情報提供および啓発活動
3. 看護技術向上に関する研究・調査および成果の発信
4. その他、上記目的の達成に必要な事業全般

■活動内容

【施術マニュアルの作成】

医療脱毛、ボトックス注射、アートメイクなどに関する、診療補助業務の標準マニュアルを作成・公開。
技術的手順・法的留意点・衛生管理・安全確保を盛り込んだ実務書式を医療機関に提供します。

【講習会・研修の実施】

看護師を対象とした診療補助スキル研修・実技講習・法制度解説セミナーを定期開催。
修了者には講習修了証を発行し、現場での信頼性向上に貢献します。

【認定看護師制度の導入】

キャリアアップや医療機関の採用基準にも活用できる協会独自の「診療補助認定看護師制度」を設け、一定基準を満たした看護師に対し、専門性と倫理性を証明する認定証を授与します。

■日本診療補助協会 理事長 和倉隆造（わくらりゅうぞう） コメント

もともと私は美容外科ではなく、整形外科医として 14 年間、市中病院で勤務していました。美容医療にどっぷりのキャリアではなかったので、「こうしたら良いのに」や、「こうしたらお客様が喜ぶだろうな」など「私ならこうするのに」と思うことが多々出てきました。そのような状況の中、3 年前に患者のお悩みを把握し、適切な施術を適性価格で受けることができる美容クリニックを実現したく、AELLE CLINIC を開業しましたが、診療補助に関する定義や教育体制、法的位置づけが未だ明確とは言えず、現場で働く看護師やスタッフが、不安や誤解の中で業務にあたっているケースを何度も目にしました。

診療補助に関わるすべての方々が、自らの仕事に誇りと安心を持てる社会の実現を目指して。そして、すべての患者様が安心して医療を受けられる仕組みを築くために。日本診療補助協会は、医療の最前線と社会をつなぐ存在であり続けます。



【和倉隆造：プロフィール】

- ・医療法人社団隆盛会 理事長
- ・アエルクリニック（美容クリニック）4 院を運営
- ・日本美容外科学会（JSAS）正会員
- ・日本整形外科学会 正会員

■日本診療補助協会概要

名称：一般社団法人日本診療補助協会

理事長：和倉 隆造（わくら りゅうぞう）

所在地：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 3-5-2 EF ビル AELLE CLINIC 内

URL：<https://jp-shinryouhojo.org/>

【本件に関するお問い合わせ先】

日本診療補助協会 広報担当 TEL：03-6804-6663 MAIL: shinryouhojo@gmail.com